眠りのプロショップSawadaオリジナル

2レイヤーマットレスⅡ取扱説明書

■2レイヤーマットレスの特徴

眠りのプロショップオリジナル２レイヤーマットレスは三ツ折タイプのマットレスです。それぞれのパートはさまざまなマットレスユニットを二層構造にして構成されています。

1.さまざまな硬さのパーツを組み合わせて最適な硬さが選べる

2レイヤーマットレスの上層素材には2種類、下層素材には3種類の硬さが異なったユニットを用意しています。このユニットを組み替えることにより、お好みの硬さに調節が可能です。

2.パーツのローテーションや交換によって長く使うことができる

これらのマットレスユニットはローテーションすることも容易ですし、パーツ単体としても販売していますので、部分的に交換することにより、長く使用することができます。

3.ブレスエアーを採用：通気性が良いのでカビにくい

マットレスユニットの下層部には通気性に優れた東洋紡ブレスエアー素材を採用しました。従来のウレタンマットレスの弱点であった通気性を向上させ、カビのリスクを減らしました。（カビが生えないわけではありませんのでご注意）　ブレスエアーの硬さは３種類揃えています。

4.側地は通気性の良いラッセルで丸洗いOK 表はソフトな「トリコットニット」と「トリコットニットのキルティングタイプ」の2種類

マットレスの側には通気性の良いラッセル生地を使っています。マットレスの上面にはトリコットニット、トリコットニットにわたを入れてキルティングしたものの２種類があり、上に乗せる羊毛敷ふとんが滑りにくいようになっています。（キルティングタイプはシングルのみ）　この側は家庭で洗濯することができます。

キルティングタイプ

■スタンダードタイプ－バランスの取れた硬さと寝姿勢

1.スタンダード

３種類のマットレスユニットが用意されています。これらを組合せてお使いいただくことができます。

1.ブレスエアー（ソフトタイプ）35mm
2.ブレスエアー（ハードタイプ）35mm
3.パワーロフト固綿2枚合わせ 40mm

1→３の順番に寝心地が硬くなりますので、いくつか推奨の組わせを提案しています。

スタンダード　　もっともバランスの取れたおすすめ

パワーロフト2層	パワーロフト2層	パワーロフト2層
ブレスエアー（ソフト）	ブレスエアー（ハード）	ブレスエアー（ハード）

ブレスエアーは非常に通気性が良いために、逆に非常に寒い寝室だと保温力が足らなくなる場合があります。そこで、上部は保温性を確保するために全てパワーロフトにして、下部をブレスエアーに設定します。上部は横向き対応ですが、ご希望の方は全てハードタイプにもできます。

基本はスタンダードですが、体質やお好みに合わせて下のような組み合わせも可能です

タイプa　　全てブレスエアーを使い、通気性を最大に向上させたもの

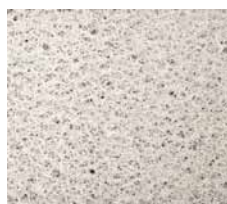
ブレスエアー（ソフト）	ブレスエアー（ハード）	ブレスエアー（ソフト）
ブレスエアー（ハード）	ブレスエアー（ハード）	ブレスエアー（ハード）

この場合は、両サイドは横寝時に肩の出っ張りを受け止めるように、上部はソフトサイド、下部はハードサイドに設定しています。

タイプb　　基本的にはブレスエアー、腰の部分はより硬めのパワーロフトを使用

ブレスエアー（ソフト）	パワーロフト2層	ブレスエアー（ソフト）
ブレスエアー（ハード）	ブレスエアー（ハード）	ブレスエアー（ハード）

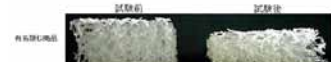
パワーロフトはブレスエアーに比べると変形が少ないので、仰向け寝中心の方でタイプaでは腰の落ち込みが気になる方におすすめです。ただし、パワーロフト2層は5mm厚くなります。

ハードタイプ
（繊維が太い）

ソフトタイプ
（繊維が細い）

ブレスエアーとは？

東洋紡が開発した、特殊な繊維を３次元の立体構造で形成した素材でマットレス等の他、新幹線のシートなどにも使われています。中がほとんど空気で通気性に優れていて、耐久性にも優れています。

エアーウィーヴとどう違うの？

TV 等で多くの宣伝費をかけているエアーウィーヴはよく似た構造で、通気性がいいことは変わりませんが、素材がポリエチレンなので、耐久性が悪く、熱に弱いという弱点があります。そのため、電気毛布等は使用することができません。中空３次元素材は保温性に難点があるので、この辺りも問題となります。
ブレスエアーも少しへたりますので、パーツをローテーションすることで素材を休ませ、長く使うことができるようになります。

■ハードタイプーがっしりと身体を支える硬めのタイプ

３種類のマットレスユニットが用意されています。これらを組合せてお使いいただくことができます。

1.ブレスエアー（スーパーハードタイプ） 40mm
2.V-LAP硬質固綿 30mm
3.パワーロフト固綿2枚合わせ 40mm

1と２での組合せが標準ですが、１と３の組合せも可能です。

ハード　しっかり硬めの寝心地

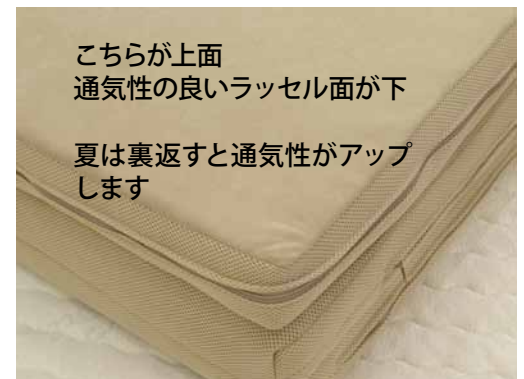
V-LAP固わた	パワーロフト2層	パワーロフト2層
ブレスエアー（スーパーハード）	ブレスエアー（スーパーハード）	ブレスエアー（スーパーハード）

ブレスエアーでは最も硬いスーパーハードと、垂直方向に繊維が並んで通気性と耐久性に優れたV-LAP固わたを組み合わせました。2レイヤーマットレスIIの中では最も硬めの寝心地になります

タイプc　V-LAPの代わりにパワーロフト2層にして、少しソフトな寝心地になります。

パワーロフト2層	パワーロフト2層	パワーロフト2層
ブレスエアー（スーパーハード）	ブレスエアー（スーパーハード）	ブレスエアー（スーパーハード）

両方とも40mmの厚みなので、最も厚い仕上がりになりますので、すこしきつめになります。

ハードは表面に少しクッション性を持たせるために、キルティングの側地になっています。

■2レイヤーマットレスの使い方

・トリコット面（もしくはトリコットキルト面）が上面になります
・その上に敷ふとんを重ねてお使いください
・羊毛100%の敷ふとんがベストです

敷寝具に求められる機能は大きく分ければ「体の寝姿勢をストレスなく保持する」という役割と、快適な睡眠環境である「温度３３℃湿度５０％を実現する」という2つに分けられます。しかしながら、この2つの機能を同時に実現する敷寝具は皆無だといえます。この2レイヤーマットレスは「体の寝姿勢をストレスなく保持する」という点で優れていますが、保温や温度・湿度の調節は苦手です。基本的にはこの上にビラベック社など、側地にニット素材を使った羊毛１００％の敷ふとんと組み合わせて使うことを想定しています。

・敷きっぱなしは避けてください

ウレタンより通気性の良いブレスエアーを使っているといっても、敷きっぱなしはカビの原因になります。使わないときは三つ折りして立てかけるようにして、乾燥に心がけてください。通常は陰干ししてください。

■2レイヤーマットレスのメンテナンス方法

・中身のローテーションについて

マットレスは最も体重をささえる中央部に大きな負担がかかります。同じマットレスユニットであれば、定期的に両側と中身を入れ替えることにより、長期間の使用が可能となります。２〜３ヶ月ごとぐらいをめどにローテーションをしてください。

・日干しについて

定期的な日干しは、殺菌のためにも効果的です。天気のいい日に両面３０分程度の日干しをおすすめします。

・丸洗いについて

マットレスの側・マットレスの中身とも基本的に丸洗い可能ですが、以下の点に留意してください。いずれも乾燥機は使わないようにしてください。

マットレスの側－洗濯ネットに入れて、手洗いモードなどで洗ってください。

ブレスエアー－風呂場でシャワーで洗ったのち、外に干して乾燥させてください

パワーロフト･V-LAP －基本的には丸洗いを避けてください。丸洗いをする場合は浴槽で押し洗いをして、そのまま型崩れがしないように乾燥させてください。乾燥には時間がかかります。洗うと柔らかくなります。

・中身の交換について

長期間の使用でマットレスがへたった場合でも、側に問題がなければ、へたった部分のパーツを入れ替えることにより性能を回復することができます。その場合は当店にお問い合わせください。なお､素材メーカーの製造中止等により、同じものが手に入らない可能性もあります。その場合は類似の素材を用意させていただくように、できる限りの努力をいたしますが、その点についてはご留意願います。

パーツ別の価格（税込）

品目	サイズ	価格
三つ折マットレス側	シングル	16,200 円
三つ折マットレス側（キルティングタイプ）	シングルのみ	19,440 円
ブレスエアー（ソフト）	シングル 1/3	6,480 円
ブレスエアー（ハード）	シングル 1/3	6,480 円
パワーロフト２層	シングル 1/3	6,480 円
V-LAP 固わた (30mm)	シングル 1/3	6,480 円
ブレスエアー（スーパーハード 40mm）	シングル 1/3	7,560 円
硬さ調節用ハニカムシート	シングル 1/3	3,240 円

※側・中身ともセミダブルは1.3倍、ダブルは1.5倍です
V-LAP、ブレスエアースーパーハードはシングルのみ

S: シングルサイズ　SD: セミダブルサイズ　D：ダブルサイズ

本体カバー（側生地）

S　：96×200cm
SD：118×200cm
D　：136×200cm

本体カバー（側地）

経済産業省 2015がんばる中小企業・小規模事業者300選定　第9回グリーン購入大賞　大賞受賞
眠りのプロショップ Sawada
526-0059　滋賀県長浜市元浜町 13-27　http://www.sleep-natura.jp
TEL. 0749-62-0057　FAX. 0749-62-0094　E-mail: info@sleep-natura.jp